

風のてのひら

～南高だより No. 108～
令和3年8月25日発行
発行責任者：長崎県立五島南高等学校
校長 立木 英 邦

「校長室の窓から」

「2021年の夏」～長雨による災害・コロナ感染拡大・東京オリンピック～

平年より6日早い7月13日（火）に、九州北部地方では梅雨明けが発表されました。その後、気温30℃を超える暑い日が8月上旬まで続きましたが、8月11日（水）からお盆にかけて前線が九州北部から西日本、中部地方、関東にかけて停滞し、長い期間、大量の雨を降らせました。九州北部においては、長崎県、佐賀県、福岡県において大雨特別警報が発表され、数日間で平年の8月一ヶ月の雨量の何倍もの雨が降った地域で災害が起こりました。雲仙では土砂崩れによる建物の倒壊等が起こり犠牲者が出ました。佐賀県の武雄や福岡県の久留米では、川が氾濫し住宅の浸水が起っています。静岡県熱海市で死者22名、行方不明者5名が出る令和3年7月伊豆山土砂災害が起こったばかりですが、ここ数年、毎年、夏場に全国のどこかで巨大台風による被害やゲリラ豪雨、特別警報が発表されるほどの大量の雨による被害、災害が起っています。九州では、平成29年7月九州北部豪雨により、福岡県朝倉市を中心に死者39名、行方不明者2名がでる大きな災害が起っています。また、令和2年7月豪雨では、熊本県の球磨村や人吉市を中心に65名の犠牲者がでる大きな災害となりました。夏場は、晴れば気温30℃を超えるのは当たり前で、35℃以上の猛暑日になる日も何日もあり、また、台風は巨大化し、雨になれば災害が起こるような大量の雨が降ることが頻繁に起こるようになりました。暑くなれば熱中症に注意が必要で、台風が発生したり、雨が降れば災害に備える必要があり、いずれにしても命を守る意識を高く持つことが求められています。気象予報の技術も進歩し、これまでの災害の分析も十分に行われ、メディアによる情報提供等もより早く、正確に、詳しく行われるようになりました。命を守るという意識をしっかりと持ち、メディア等による情報に注意を傾け、的確に行動するように心がけてください。

8月に入り、新型コロナウイルスの感染拡大第5波が全国的に爆発的に広がり、8月13日（金）の全国の1日あたりの新規感染者は、2万人を超えるに至っています。長崎県内においては、8月17日（火）についに100人を超え104人になり、五島市でも7人になっています。8月6日（金）に、長崎県全体の感染段階がステージ4（8/7(土)～8/23(月)）に引き上げられるとともに特別警戒警報も発表されています。首都圏では新規感染者のウイルスが、8割から9割方「デルタ株」に分類される変異ウイルスに置き換わっているといわれています。この「デルタ株」ウイルスは、2020年10月にインドで初めて報告され、「L452R」、「P681R」

などの変異があります。従来のウイルスと比較して2倍程度の感染力があり、入院リスクは2.2倍、死亡リスクは2.37倍という研究結果が出ています。この爆発的な感染拡大を抑え、終息に向かわせるためには、徹底した感染症対策とワクチン接種しかないと思います。ファイザー社製、モデルナ社製ワクチンは、どちらもmRNA（メッセンジャーRNA）ワクチンで、発症予防効果は十分にあると言われています。五島市の方で、高齢者の方々、一般市民の方々の順に、ファイザー社製ワクチンの接種を進めていただいています。高校生には、夏季休業期間に接種計画を立てていただいています。接種するかどうかは、本人、保護者の判断になりますが、できる限り多くの方々に接種していただきたいと願っています。

東京2020オリンピックの競技が7月21日（水）から始まり、開会式が7月23日（金）に行われ、メダルを賭けた戦いが繰り広げられ、8月8日（日）に閉幕しました。日本のメダル獲得数は、金27、銀14、銅17、合計58で、史上最多だった前回のリオ大会の合計41を大きく上回る結果でした。多くの長崎県出身の選手や監督も、素晴らしい活躍を見せてくれました。金メダルを獲得した柔道男子81kg級の永瀬貴規選手やソフトボールの藤田倭選手、陸上女子10000mで7位入賞し5000mで日本新記録を出し9位入賞した廣中璃梨佳選手、残念ながらメダルには届きませんでしたが強豪国と互角に戦ったサッカー男子の吉田麻也選手・森保一監督等が、私達に感動や勇気を与えてくれました。

このような華々しい活躍を見せる選手は、私達の見えないところで、周囲の関係する人々に支えられながら私達の想像を絶するような苦しい練習に耐え、時には挫折を味わいながら、目標に向けた強い信念を抱き続け努力を重ねています。柔道の永瀬貴規選手は、前回のリオオリンピック前に、全日本選抜柔道体重別選手権大会で2連覇を果たし、世界選手権で優勝して世界ランキング上位（2016年世界ランキング1位）の実績を残して、リオオリンピックに出場しました。「何が何でも金メダルを取りたい。」と言って臨んだオリンピックでしたが、準々決勝で破れ金メダル獲得は叶わず、敗者復活戦で勝ち上がり銅メダルを獲得しました。それから東京オリンピックまでの5年間、右膝の怪我や新型コロナウイルスによるオリンピック延期を経験して、辛い日々を過ごす時期もありましたが、他のアスリートの「信念を貫き通す姿」に感銘を受け、「自分の志す目標に変わりはないので、日々の稽古とトレーニングに邁進するのみです。」「開催されると信じて、今やれる稽古やトレーニングに励んでいる。日本代表として金メダル獲得は使命。絶対に取りたい。」といったコメントを残しながらトレーニングに励み長年の念願だった金メダル獲得を果たしました。

長期休業期間も終わり、8月下旬から学校の授業等が再開されますが、生徒の皆さんには、柔道の永瀬貴規選手のような「自己の目標達成のために、挫折しても諦めず、信念を貫き通す」取り組みを期待したいと思います。

～オープンスクール～

8月2日(月)に本校でオープンスクールが実施されました。島内から中学生が参加し、在校生による学校紹介や本校職員による体験授業が行われました。参加者の皆さんと来年4月に本校で会えることを楽しみにしています。



お待ちしております!!



～平和学習～

8月9日(月)に平和学習が行われました。今年度は、学年ごとに被爆からの復興に関するデジタル教材を視聴し、長崎の原爆から復興と、平和を享受している自分たちのこれからの行動の在り方について考えました。



～緊急事態宣言発令中～

本県でも新型コロナウイルス感染症が拡大しています。学校といたしましても、8月20日(金)～9月3日(金)を感染拡大防止徹底期間とし、「緊急事態!! コロナはあなたのそばにいる」をキャッチフレーズとして、



- ◆手洗い・うがいの徹底
- ◆手指消毒の徹底
- ◆マスク着用の徹底
- ◆検温の徹底



感染拡大防止に努め、教育活動が滞らないようにして参ります。ご家庭でも、手指消毒やマスク着用の徹底など、感染拡大防止の徹底をお願いいたします。

～9月の主な行事予定～

緊急事態宣言の発出に伴い、9月5日(日)に予定されていた体育祭は延期となりました。また、8月30日(月)～9月3日(金)の特別時間割と9月6日(月)の振替休日も平常日課に戻りますので、ご注意ください。今後の予定につきましては、決定し次第、お伝えいたします。

- 9月 8日(水) 月曜授業
- 9日(木) 薬物乱用防止教室、科目選択説明会(1、2年)
- 13日(月)～22日(水) 生徒面談(45分授業)
- 14日(火) 性教育講話
- 15日(水) **服装頭髪指導**
- 16日(木) 第2回考査時間割発表
- 24日(金)～29日(水) **第2回考査**



ご相談やお気づきがありましたらいつでもご連絡ください。
五島南高校
電話 0959-82-0132
FAX 0959-82-0185

五島南高校メールメイトに是非ご加入ください。以下のアドレスに空メールを送ってご登録ください。
gotominami-t@m-mate.com

